

日本記号学会 第30回大会「判定」の記号論

## 「判定」の記号論

「判定」が全面化している。マスメディアを賑わした裁判員制度や事業仕分けから、脳死をめぐる議論、あるいは美や味覚の判定を扱うTV番組を経て、スポーツの映像判定をめぐる議論にいたるまで、「判定」が話題とならない日はありません。それはある意味で、判定過剰な現象と呼ぶこともできます。本大会では、こうした広義の判定に焦点を合わせます。判定は、そもそもある種の記号活動であり、言語のみならず、表象、感情や身体を動員し、そのつどの他者とのかかわりあいのなかで生じる、解釈や判断活動でもあるからです。数々の判定現場で焦点化されていない判定そのもの、あるいは判定のプロセスの変容、いくつかの観点から判定に光を当ててみたいと思います。

日本記号学会第30回大会実行委員会

### 1日目：5月8日（土）

12:30-13:30	( 理事会・編集委員会 瀧川記念学術交流会館1階会議室 )
13:00-	<b>【開場・受付開始】</b> 瀧川記念学術交流会館2階大会議室
13:30-	<b>【開会の辞・総会】</b>
14:00	<b>【実行委員長挨拶・問題提起】</b>
-14:15	前川 修 (神戸大学・芸術学)

14:30 -17:30	<b>【セッション1】</b> 瀧川記念学術交流会館2階大会議室  <b>揺れる法廷？</b> —— <b>裁判員制度における&lt;判定&gt;</b> ——  「裁判員制度における判定——集団意思決定の観点から」 藤田 政博 (関西大学・法心理学、社会心理学)  「「ことば」から見た裁判員制度」 堀田 秀吾 (明治大学・法言語学、理論言語学)  「裁判員制度に見る判定の論理——メディアの観点から」 山口 進 (朝日新聞GLOBE副編集長) +神戸大学大学院教育改革プロジェクト (協賛)
18:00	<b>【懇親会】</b> 瀧川記念学術交流会館1階食堂

### 2日目：5月9日（日）

10:00 -11:00	瀧川記念学術交流会館2階A <b>【分科会1・研究報告1】</b> 「商標の記号論 試論」 鈴木 康裕 (三枝国際特許事務所)	瀧川記念学術交流会館2階B <b>【分科会2・研究報告1】</b> 「既視感という症候=徴候——デジタル・メディア時代の映画のテキストについての—考察」 大村 憲右 (神戸大学大学院)
	「同一性の判定——身元確認における指紋と写真」 橋本 一径 (愛知工科大学)	「隠された空間——洞窟壁画におけるイメージの生成と消滅」 唄 邦弘 (神戸大学大学院)

11:15 -12:15	<b>【分科会1・研究報告II】</b> 「英国新聞記事における日本人「容疑者像」構築についての考察——マルチ・モダリティ分析の観点から」 大山 るみこ (明治大学)	<b>【分科会2・研究報告II】</b> 「視覚コミュニケーション技術——マクルーハン、クレーリー、フーコー」 柿田 秀樹 (獨協大学)
		「零れ落ちる身振り——19世紀末から20世紀初頭における映像実践と身体の関係」 松谷 容作 (神戸大学大学院)
12:15 -13:30	<b>昼休み</b> ( 理事会・編集委員会 瀧川記念学術交流会館1階会議室 )	
13:30 -14:40	<b>【セッション2】</b> 瀧川記念学術交流会館2階大会議室  <b>判定の思想</b> —— <b>《最後の審判》から生命の判定まで</b> ——  岡田 温司 (京都大学・美術史)  × 対論者 檜田 立哉 (大阪大学・哲学)	
15:05 -16:25	<b>【セッション3】</b> 瀧川記念学術交流会館2階大会議室  <b>近代スポーツの終焉？</b> —— <b>判定の変容、裁かれる身体の現在</b> ——  稲垣 正浩 (「ISC・21」主幹研究員・神戸市外国語大学客員教授・スポーツ史、スポーツ文化論)  × 対論者 吉岡 洋 (京都大学・美学)	
16:25	<b>【閉会の辞】</b>	

※プログラムは変更の可能性があります。

## 参加資格と参加費

会員／非会員を問わずご参加いただけます。ご入場の際、参加費1000円を頂戴いたします。

## 懇親会

1日目(土)のプログラム終了後、18:00より大会会場1階食堂にて懇親会を行います。参加費は5000円です。ふるってご参加ください。また、人数確認のため、懇親会参加希望者はメールかFAXにて4月20日までに大会実行委員会までご連絡ください(下記、お問い合わせ先参照)。

## お弁当の注文受付について

大会開催中、昼食は、近隣には適当な食堂、レストランがないため、2日目のお弁当の注文を受け付けます。ご希望の方は、4月20日までに大会実行委員会までご連絡ください(下記、お問い合わせ先参照)。

## ご宿泊

最寄駅周辺にはホテルはございません。JRおよび阪急三宮駅周辺のホテルに宿泊予約することをお勧めします。

## 交通アクセスのご案内

会場住所：〒657-8501 神戸市灘区六甲台町1-1

神戸大学瀧川記念学術交流会館

■徒歩：阪急電鉄「六甲」駅より約15-20分

(※駅から会場までは急な上り坂が続きますので、バスまたはタクシーのご利用をお勧めします)

■バス：阪急電鉄「六甲」駅、JR「六甲道」駅、阪神電車「御影」駅から神戸市バス36系統「鶴甲団地」に乗車、「神大文理農学部前」で下車

■タクシー：阪急電鉄「六甲」駅より約5-10分、JR「六甲道」駅より約10-15分、阪神電車「御影」駅より約15-20分、JR「新神戸」駅よりタクシーで約20-25分



## 「判定」の記号論

日本記号学会第30回大会



2010年5月8日(土)・9日(日)

会場：神戸大学瀧川記念学術交流会館

## お問い合わせ先

日本記号学会第30回大会実行委員会

〒657-8501 神戸市灘区六甲台町1-1

神戸大学人文学研究科 前川修研究室

電話/Fax: 078-803-5507

E-mail: jass2010judgment@gmail.com

jass